

令和2年7月7日

令和2年第2回神奈川県議会定例会

厚生常任委員会報告資料

福祉子どもみらい局・健康医療局

目 次

ページ

- 1 かながわ新型コロナウイルス感染症医療・福祉応援基金を活用した事業
（みんなの感謝お届け事業）について（令和2年度一般会計6月補正予
算（その2）） 1

1 かながわ新型コロナウイルス感染症医療・福祉応援基金を活用した事業（みんなの感謝お届け事業）について

（令和2年度一般会計6月補正予算（その2））

6月26日厚生常任委員会、7月6日予算委員会における議会からの御意見を踏まえた、本事業内容についての検討結果を報告する。

(1) 「みんなの感謝お届け事業」の概要

ア 目的

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて困難を抱えている医療・福祉従事者を応援するため、県民からの感謝の気持ちを伝える。

イ 内容

かながわ新型コロナウイルス感染症医療・福祉応援基金を活用し、県内の医療機関・福祉施設にメッセージを添えた県産品を贈呈する。

ウ 予算額 922,479千円

【健康医療局】 234,126千円

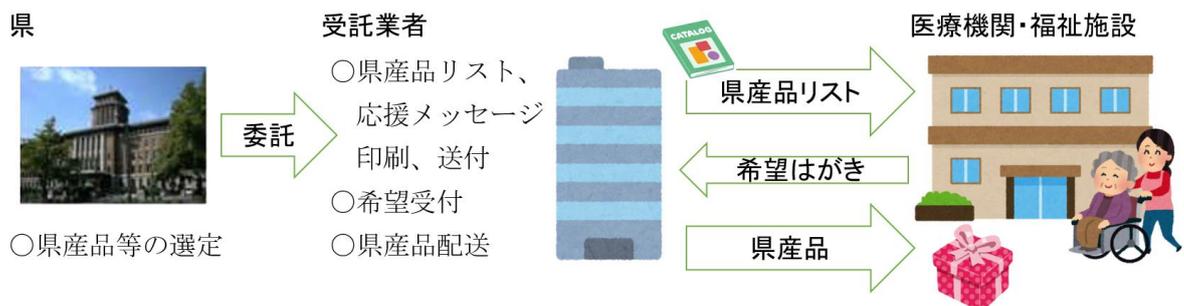
【福祉子どもみらい局】 688,353千円

（参考）旅行補助券の配布事業

【国際文化観光局】 70,400千円

(2) 県対応案

ア 「県産品」の選択肢の拡充



医療・福祉従事者に贈って喜ばれるような、次の「県産品」等（※）を選定後、県民の皆様からの応援メッセージを添えたリストを作成する。これを医療機関・福祉施設あて送付し、各施設が希望した県産品を配送・贈呈する。

（※県産品等の例）

- ・「かながわブランド」登録の農林水産物、又はその加工品
- ・「かながわの名産100選」の工芸品、加工食品、農林水産品
- ・障害者就労施設で製造されたお菓子や日用品

- ・ 県内市町村がふるさと納税の返礼品としているもの
- ・ 県民からの感謝のメッセージを入れた特製のクオカード

イ 施設規模に応じた贈呈

医療機関・福祉施設の従事者数等の施設規模に応じて「県産品の額」を設定し、贈呈する。

＜医療機関の規模別施設数＞

施設規模	施設数	県産品の額
診療所、訪問看護S T、助産所、歯科診療所	12,510	13,000円程度
病院（100床未満）	89	70,000円程度
病院（100床以上～200床未満）	109	105,000円程度
病院（200床以上）	141	140,000円程度
合 計	12,849	

＜福祉施設の規模別施設数＞

施設規模	施設数	県産品の額
小規模施設（従事者数1～20人程度）	16,750	13,000円程度
中規模①施設（従事者数21～50人程度）	5,600	50,000円程度
中規模②施設（従事者数51～100人程度）	634	70,000円程度
大規模施設（従事者数101人以上）	331	105,000円程度
合 計	23,315	

ウ 配送料等の事務経費への対応

寄附金は、贈呈品の調達費用に充当し、配送料等の事務経費については、寄附金以外の財源を活用する。

エ 事業実施時期について

未曾有の危機に最前線に対応している医療・福祉従事者に対し、県民の皆様からの感謝の気持ちをすみやかに伝えるため、本事業については、今議会の議決後実施したい。

今後御寄附いただいた基金の活用にあたっては、議会の御意見も伺いながら、医療・福祉従事者を応援する事業の内容や執行時期を検討していく。

(3) 今後のスケジュール

- 議決後 県産品の選定
- 8月中 委託業者決定
- 9月中 県産品リスト作成、医療機関・福祉施設に送付
- 以降、順次 各施設が希望した県産品を配送・贈呈